

プロジェクトに関係した研究成果

働き方改革研究プロジェクト（主査：櫻井雅充）

櫻井雅充・小江茂徳・渡邊丈洋（2020）「生産現場で働く育児中の女性従業員のための職場づくり：トヨタ紡織豊橋南工場における「なのはなライン」の事例」『中京経営研究』第30巻第1号，13-39頁。

櫻井雅充・小江茂徳（2020）「育児休業取得を通じた父親としてのアイデンティティ形成と働き方の変化」安藤史江編著『変わろうとする組織 変わりゆく働く女性たち：学際的アプローチから見据える共幸の未来』晃洋書房，32-47頁。

櫻井雅充（近刊）『人材マネジメントとアイデンティティ：従業員の人材化とワーク・ライフ・バランス』文眞堂（2021年3月31日出版）。

「グローバル社会における再帰性の研究」（主査：中西眞知子）

（著書）

中西眞知子、鳥越信吾編（2020）『グローバル社会の変容』中京大学 企業研究叢書第33号 晃洋書房 中西序、1章、鳥越2章、津村7章を執筆

（論文）

中西眞知子（2020）「グローバリゼーションと再帰的近代化——ギデンズの合理的再帰性からラッシュの美的再帰性へ——」社会学史研究 42:51-72

中西眞知子（2020）「パンデミック後のパラダイム転換——思考と生活の再帰的变化」流通経済研究所 佳作

西川絹恵（2020）「働く「場」の居心地に影響を与える要因——インターネット調査を用いた定量調査による検討——」中京企業研究 第42号 予定

（発表）

中西眞知子（2021）'Transformation of Reflexivity in Global Society' 4th ISA forum Porto Alegre 2020年7月から2021年2月に延期 オンライン開催予定

中西眞知子（2021）「グローバル社会の変容」早稲田大学セールス・フォース・マネジメント研究会 2021年2月オンライン開催予定

知識共有とイノベーション（主査：向日恒喜）

（論文）

向日恒喜（2019）「本来感と優越感が職場における知識提供動機に与える影響」『中京企業研究』Vol. 41, pp.63-73.

向日恒喜（2020）「職場における自己価値の随伴性が組織内自尊感情と知識獲得／提供行動に与える影響」『中京経営研究』Vol.30, No.1, pp.1-12.

（発表）

向日恒喜（2020）「実存的不安が企業従業員の自尊感情、組織コミットメント、職務動機に与える影響」『日本心理学会第84回大会抄録集』.

向日恒喜（2020）「従業員の自尊感情の3要因：組織内自尊感情、一般本来感、一般優越感が職

務動機に与える影響」『日本社会心理学会第 61 回大会発表論文集』 p. 148.

向日恒喜 (2020) 「知識提供行動を促進するのは自尊感情か心理的安全か：組織内自尊感情、一般本来感、一般優越感、心理的安全が知識提供行動に与える影響」『経営行動科学学会第 23 回年次大会発表論文集』 pp.41-47.

向日恒喜 (2020) 「従業員の自尊感情の 3 要因と組織要因が職場のアウトプットに与える影響」『経営情報学会 2020 年全国研究発表大会予稿集』 pp.233-236.